



栃木県立上三川高等学校



所在地 〒329-0524 河内郡上三川町大字多功994-4
電話 0285-53-2367
F A X 0285-52-2172
U R L <http://www.tochigi-edu.ed.jp/kaminokawa/nc2/>
創立 昭和59年
課程 全日制課程
設置学科 普通科
生徒数 473名(男子192名 女子281名)(令和3年5月1日現在)
利用交通機関 石橋駅・自治医大駅から自転車で約15分
(徒歩約30分)

I 学校の概要

1 校訓

「愛する 勉める 創る 鍛える」

2 学校教育目標

心身両面にわたって鍛え、愛情あふれる豊かな人間性と確かな知識の獲得に勉めるとともに、新たな知恵の創造に励むことのできる人間を育成する。

3 目指す学校像

- ・組織的な生徒指導に取り組むことにより、規範意識を育てる学校
- ・部活動を奨励することにより、粘り強く努力する心を育てる学校
- ・キャリア教育を充実することにより、進路実現に向け学ぶ意欲を育てる学校
- ・地域交流活動を推進することにより、豊かな人間性と社会性を育てる学校

4 募集する生徒像

- 本校の教育目標と目指す学校像を理解し、本校を強く志望する生徒で、基本的な生活習慣を身に付け、
- (1) 又は (2) のいずれかに該当する生徒
 - (1) 部活動・生徒会活動・学校行事・ボランティア活動に意欲的に取り組む生徒
 - (2) 自ら学ぶ意欲と確かな学力をもった生徒

II 学校、学科、コース、教育課程等の特色

1 上高精神

「きもちよい挨拶」「きちんとした服装」「きれいな環境」の三つを「上高精神」と呼んで具体的生活指標にしています。

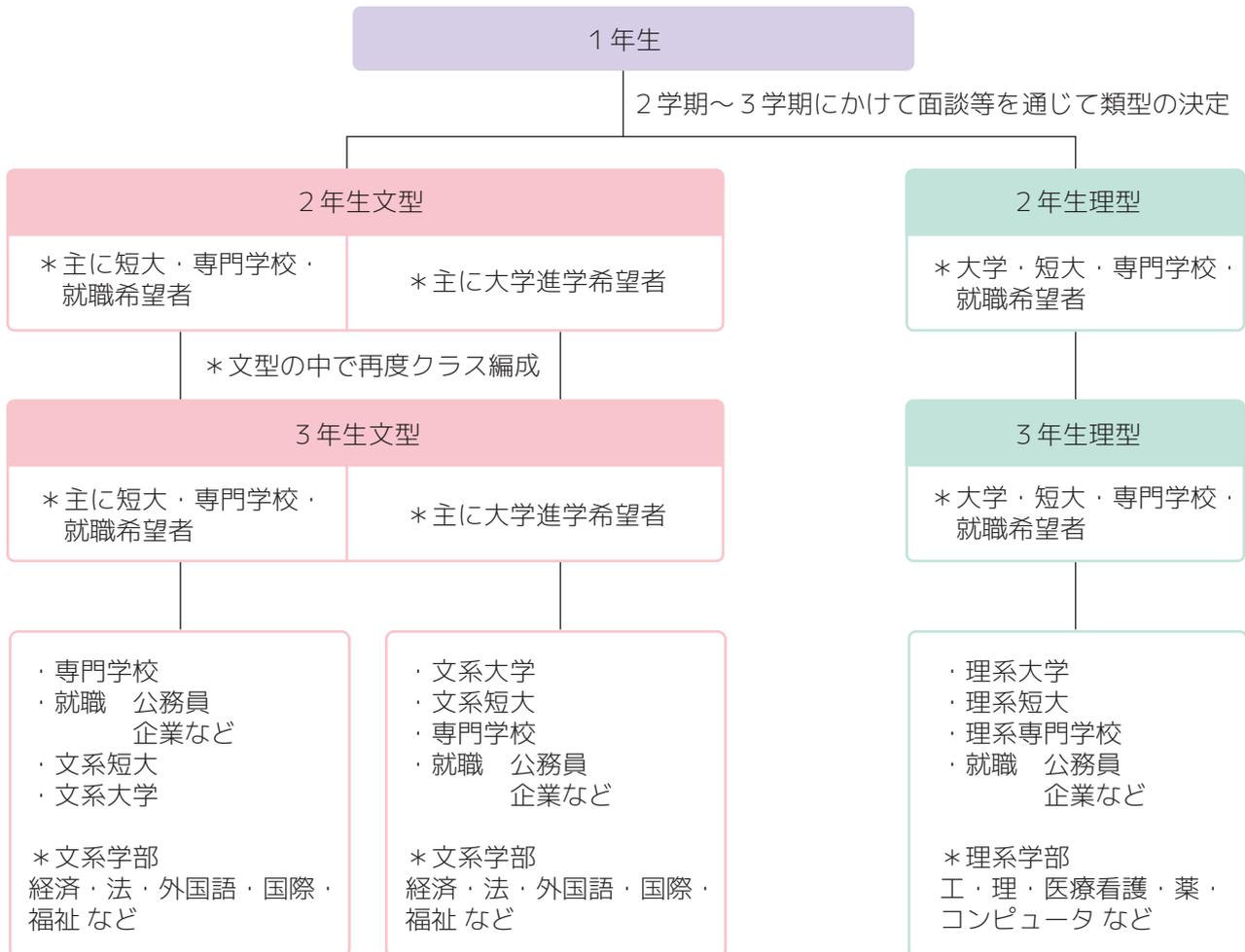
2 学校の特色

「個に応じた指導」と「生徒の主体性を引き出す魅力ある授業づくり」
全体的な学力水準の向上に努めると同時に、その一方で習熟度授業（英語）を展開するなど一人一人を大切にする「個に応じた指導」を徹底して行っています。
学年4クラスという、比較的少人数の落ち着いた学校だからこそできる丁寧な指導を実践しています。その結果、四年制大学から就職まで、ひとりひとりの幅広い進路希望を叶えています。英語検定、漢字検定、数学検定、硬筆毛筆書写検定など各種検定試験を受検することもできます。
また、H25～H27年度実施の未来創造推進事業における、「言語活動の充実」をテーマとした取り組みをもとに、アクティブラーニングなどに積極的に取り組むことで、全教員が生徒の主体性を引き出す魅力ある授業づくりに取り組んでいます。

3 学習内容

- 1年次 全生徒共通で数学、英語、国語、理科、地歴・公民を中心として、基礎力を養成しています。
- 2・3年次 文型クラス 例年3クラス設定し、そのうち1クラスを主に大学進学希望者向けのクラスとして設定しています。
- 理型クラス 3年では選択科目を設定し、個人の興味や進路に応じた学習をしています
理系の大学や看護、医療系上級学校への進学を希望する生徒が、数学、英語、理科を中心に学習します。

コースの流れ



授業風景（左：現代文、右：家庭総合） 各教科で、グループによる活動を積極的に取り入れています。

Ⅲ 進路状況

令和2年度卒業生の進路

学 科 名	進 学					就 職			そ の 他
	国 立 大 学	私 立 大 学	国 立 短 大	私 立 短 大	専 門 学 校 等	県 内	県 外	公 務 員	
普 通 科	1	64	0	16	57	9	1	4	4

例年、9割近くの生徒が大学・短大・専門学校へ進学しています。

令和2年度卒業生

- 【四年制大学】 宇都宮大、亜細亜大、足利大、宇都宮共和大、神田外語大、国際医療福祉大、作新学院大、城西大、駿河台大、聖学院大、大東文化大、拓殖大、千葉工業大、帝京大、帝京科学大、帝京平成大、東京女子体育大、東京電機大、東京農大、日本大、白鷗大、ものづくり大
- 【短期大学】 宇都宮短大、宇都宮文星短大、國學院栃木短大、作新学院大女子短大、佐野日本大短大、戸板女子短大
- 【専門学校】 栃木県立衛生福祉大学校、栃木県立県央産業技術、足利デザインビューティ、宇都宮アート&スポーツ、宇都宮歯科衛生士、宇都宮ビジネス電子、宇都宮メディア・アーツ、小山歯科衛生士、国際看護介護保育、国際テクニカル、済生会宇都宮病院看護、さくら総合、栃木県美容、獨協医科大学附属看護、日産栃木自動車大学校、マロニエ医療福祉
- 【就職】 栃木県警、芳賀消防、自衛隊、稲葉建設、カスミ、ゼロ、ニチイ学館、日産栃木自動車、日本郵便、Works Agency

Ⅳ 特別活動等の紹介（学校行事、生徒会活動、部活動等）

1 学校行事

文化祭と体育祭を交互に隔年で実施、球技大会は年に2回実施しています。修学旅行は3泊4日、関西方面(広島・大阪など)で実施しています。また、毎年、町の社会福祉協議会と連携し、「ふくしアクションプログラム」として震災などの被災地や福祉関連施設を訪れる特別授業も行っています(希望者のみ)。

2 生徒会活動

校内行事の運営はもちろん、募金や社会を明るくする運動などのボランティア活動にも積極的に参加し、校内・外を問わず活躍しています。

3 部活動

部活動の加入率は高く、特に1年生はほぼ全員が加入しています。文化部が8、運動部が9で、学校の規模の割には種類も豊富で、どの部活動も活発に活動しています。

放送部や社会福祉部、書道部、美術部などの文化部は、文化祭などの校内発表だけでなく、ボランティアやパフォーマンスなどの活動を通じ、地域の人々との交流にも積極的に取り組んでいます。

また、運動部では、陸上競技部で関東大会に出場している生徒がいます。野球部も平成26年の夏の県予選で ベスト16に入るなど活躍しました。広いグラウンドという恵まれた環境のもと、文武両道を目指しています。



社会福祉部
(町図書館での工作)



野球部
(第96回選手権栃木大会3回戦)



特別授業のようす
(障害者スポーツ体験)

V 特色選抜について

1 定員の割合

定員の20%程度

2 出願するための資格要件

基本的な生活習慣が身に付いており、本校での学習に適応できる基礎学力を有し、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する者

- (1) 特別活動、部活動及び社会的活動などにおいて優れた実績を有し、その経験をいかして高校入学後も学習と両立させながら様々な活動に積極的に取り組む意志のある者
- (2) 中学校において学習成績が優秀で上級学校への進学を希望している者

3 選抜の方法

選抜方法	内 容
面接	個人面接 時間10分程度
作文	時間40分 字数400～500字

4 その他、特記事項

なし

5 選抜の手順等

【資料の取扱い】

- (1) 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- (2) 調査書は、「各教科の学習の記録」(第1学年～第3学年)の評定(選択教科を除く)を合計する。(135点満点)また、調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを評価する。
- (3) 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の(2)で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の80%以内にある者(ただし、受検者が定員に満たない場合は受検者の80%以内にある者)で、面接・作文の評価が良好で、資格要件に該当する事項が顕著であると認められた者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、調査書と面接・作文の検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。